

ピカピカの二年生

今年の4月から、私も新入学1年の仲間入りをしました。『ピカピカの1年生』というには歳を取り過ぎていますが、学校の方は昨年出来たばかりの駿河台に在る明治大学大学院の公共政策・ガバナンス研究科です。ガバナンス研究科の院生達はこれから専門職に就こうとする人の他に、私のような地方議員、自治体の首長、公務員、NPOで活躍している人など、なかなかバライティーに富んでいます。自分が履修しようとする科目によって授業時間は異なりますが、授業が始まるのは毎週、夕方の6時半、終わるのが夜10時過ぎ。土曜は朝の9時30分から。従って、区議活動に支障がない程度に科目を選択しています。そ



何十年ぶりの入学式で妻と一緒に

の昔、適当に授業をサボっていた頃に比べると、今度の夜学院生活は自分で言うのも変ですが、熱が入っています。授業の内容を一言で言えば、「公共政策をどのように形成し、かどのように機能させるか」ということになるでしょうか。例えば防災街づくりを研究したり、より個別的な高齢者医療政策について、日本の実例と海外の実例を比較し、今後可能な代替案を検討したりする授業です。単位修得には出席日数とレポートが必修となりプレッシャーもあります。

区議を続けていて、私は自分の勉強不足を痛感しました。時代に即した費用対効果の見直し、競争原理の導入など、行政改革は民間企業の良い点を参考にすべきだと、かねがね主張してきました。行政に対してしつかりとものが言えるには、先ず自分に勉強をし、はっきりとイエス・ノーが言えるようにならなければと考えました。これからの日本は少子化対策、高齢化社会対策など、その対応に一刻を争う問題が山積みされています。ガバメント(政府)からガバナンス(協働)の時代に移行せざるを得ません。政府、自治体だけでなく、住民、企業、さらにはNPOやNGOが協働していく時代です。つまり、「公」共政策から「共」政策へと、協働型社会を皆で作らなければなりません。

卒業まで2年。勉強の成果を今後の議会活動や独自の政策に盛り込めるよう、精一杯頑張るつもりです。

授業が終わってから、個々が抱えている問題についてあれこれ議論を交わし情報を交換するものも楽しみであり、また勉強にもなります。

卒業まで2年。勉強の成果を今後の議会活動や独自の政策に盛り込めるよう、精一杯頑張るつもりです。



笠先生の授業(政府関係論研究)



シリーズ サークル紹介 「ナニフラ・あおぎり」

シャル ウィ フラダンス? フラダンスを一緒に踊りませんか? 今回紹介するサークルは、シニアフラダンスの会『ナニフラ・あおぎり』。『ナニ』は『美しい』という意味。さて『あおぎり』は? 青桐のように、全員がすらっと立って、風に吹かれる葉さながら体を震わすわけではなく、毎月第1・2・3土曜日の午後1時から3時まで桃園小生涯学習館『あおぎり館』で練習するからです。若さと健康と親睦をかね、写真のようにレイを首にかけ、皆さん美人揃いです。年一回、ZERO大ホールで中野シニアフラダンス発表会があります。フラダンスがお好きな方、ハワイアンミュージックを聴くと自然に全身が動き出す方はぜひ『ナニフラ・あおぎり』にお入りください。お待ちしております。お申込先は 電話 03-3370-3647(代表者・来栖昌子さん)まで。

シリーズ 中野区の主な区民サービス

- 高齢者サービス 問合せ:高齢福祉分野事業担当 電話3228-5632
訪問食事サービス...おおむね65歳以上の、自分で食事の用意をするのが難しいひとり暮らしの方(高齢者だけの世帯を含む)に、区が委託している民間事業者が食事を届ける訪問食事サービス(1食400円)
訪問理髪サービス...在宅で65歳以上の寝たきりの方に、出張理髪を行う(年4回まで)1回の利用につき2,000円の自己負担あり
自立支援型家事援助サービス...介護保険の介護認定で「自立」と認定された高齢者のうち、在宅生活を維持するために何らかの家事援助が必要な方にヘルパーを派遣
対象:65歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯
内容:週2時間を限度に掃除や買い物など家事の手伝い
費用:原則1割負担 低所得者には減免制度あり
財産保全サービス...65歳以上のひとり暮らし、またはこれに準ずる世帯等で病弱などの理由により自らの財産を管理できない場合、預金通帳の保管や生活資金の出し入れなど、手続きを代行
問合せ:社会福祉法人 中野区社会福祉協議会 電話5380-6444
徘徊高齢者探索サービス...認知症による徘徊行動のある65歳以上の高齢者(40歳以上の初老期認知症の方を含む)を在宅で介護している方に、高齢者が徘徊して居場所がわからない時、PHS(簡易型携帯電話)網を利用し、位置を探索して知らせる
住民税課税世帯の方は、1月につき1500円の自己負担あり

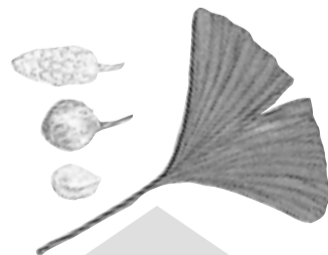


明日の中野にハッキリ決断、すばやく実行!

東京の街路樹ベスト5

緑陰の恋しい季節になりました。昨年は記録破りの猛暑でしたが、さて、今年はどうでしょうか。年々ヒートアップする東京に緑は欠かせません。平成15年4月1日現在、東京都内の街路樹の総本数は多摩部を含めて47万7812本。本数の多い順に、ベスト5を紹介します

イチヨウ 64237本



高さ30mにもなる雌雄異株の落葉高木。中生代に栄え、今は一属一種になって生きる化石といわれている。円錐形の樹形で秋には美しい黄葉がみられる。大気汚染などの公害にも強い。日本全国で生育できる。

サクラ類 39674本



大正時代に米国からサクラの返礼として渡来。4月下旬に花が咲くが花びらのように見えるのは総苞片(そうほうへん)で、白、桃、赤などがある。真ん中の黄色い部分が小さな花。北米メキシコ原産。

日本のサクラは園芸種を含めると数百種になるが、街路樹としてはソメイヨシノ、ヤマザクラ、サトザクラなどが一般的に用いられている。アメリカシロヒトリなどの害虫に弱く、木の寿命が短い。

トウカエデ 36654本



高さ30mになる落葉高木。丈夫で適応性が広く、世界各都市にみられる。アジア産のスズカケノキ、北米産のアメリカスズカケノキ、英国で栽培されたモミジハスズカケノキの3種類で、葉の切れ込みが違う。

プラタナス類 39532本



唐・中国が原産。雌雄異株の落葉高木。高さ20mくらいになる。樹勢が強く、土質を選ばず、やせ地でも生育する丈夫な木。カエデ科の仲間。葉が対生(枝の同じ位置から左右に葉がでる)であることが特徴。

ハナミズキ 50743本



日本のサクラは園芸種を含めると数百種になるが、街路樹としてはソメイヨシノ、ヤマザクラ、サトザクラなどが一般的に用いられている。アメリカシロヒトリなどの害虫に弱く、木の寿命が短い。